

研修 評価

研修名	小論文・レポート・報告書の書き方				
領 域	組織的役割遂行能力 研修	会場	研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（Ⅲ～Ⅴ） 募集数(80人)応募数(56人)参加数(56人)会員数(55人)非会員数(1人)				
日 時	令和6年5月27日（月曜日） 10：00～16：00				
ねらい（目標）	1.臨床現場での小論文・レポート・報告書を指導するにあたり、支援者が修得すべき指導のポイントについて学ぶ。				
講 師	水戸美津子 聖徳大学 学長補佐				
内容・方法	○講義内容 ・文章を書くための心得・小論文の読み方・書き方の基本・文献の活用と書き方 ・後輩への指導のポイント ○研修方法 講義及び演習				
結 果	評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上 ④アンケートの意見 ○参加者数 56名 70% 【<u>達成</u>・未達成】 ○アンケート結果（回収率 59%） ・理解度 100% 【<u>達成</u>・未達成】 ・自己課題の達成度 93.9% 【<u>達成</u>・未達成】 ○受講者の意見 ・文章スキルの方法や、後輩職員への指導ポイントを教わったおかげで、実践してみることができ、研修翌日の勤務ではとても満足度の高い1日となりました。ありがとうございました。 ・論理的な文章を書けるようになりたいので、本を読む習慣をつけようと思いました。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【<u>研修会の目標は達成した</u>】・達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：適切であった。 ・アンケート結果：肯定的意見がすべてで、前向きな意見が多く、満足度も高かった。 ○総括 ・指導に役立つという意見も多く、今後もニーズがある研修だと考える。				
課 題	・研修時期は今回と同じように早い時期が良い。				
担当者	教育委員				